

関西言語学会

第30回記念大会プログラム

日時：2005年6月4日(土)・5日(日)

会場：関西大学千里山キャンパス

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35

阪急電鉄千里線 関大前駅下車 徒歩 10分

<http://www.kansai-u.ac.jp/Guide-j/access.html>

関西言語学会

(Kansai Linguistic Society)

事務局 〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 1-2-1

神戸大学国際文化学部 林博司研究室内

<http://homepage2.nifty.com/KLS>

大会スケジュール

6月4日(土)	9:15～	受付
	10:00～12:00	ワークショップ
	13:00～	開会
	13:20～14:30	研究発表
	14:45～17:50	研究発表
	14:45～17:45	シンポジウム
	18:00～20:00	懇親会
6月5日(日)	9:15～	受付
	10:00～13:05	研究発表
	10:00～13:00	シンポジウム
	14:00～17:00	記念シンポジウム

会費

- ・会費(一般 4,000 円、学生 3,000 円)は当日受付にてお願いいたします。
- ・関西言語学会は、大会に参加して会費を納められた方をその年度の会員としています。初めての方も自由にご参加ください。
- ・受付で会費と引き換えに、昨年の大会の発表論文を収録したプロシーディングズ(KLS25)と名札をお渡します。会場では名札をご着用ください。

懇親会

- ・第1日のシンポジウム終了後、新関西大学会館南棟4階「ボンプラット」にて懇親会を開きます。発表者の方も、一般会員の方も、気軽にご参加ください(会費 一般 4,000 円、学生 3,000 円)。

昼食

- ・4日(土)は学内の食堂が営業しています。5日(日)は会場周辺の飲食店をご利用ください。

休憩室・書籍展示

- ・両日とも休憩および書籍の展示・販売のための部屋を用意しています。詳細は次ページ「会場案内」をご覧ください。

その他

- ・自家用車での来場はご遠慮ください。
- ・建物内は全面禁煙となっております。

大会実行委員 有村兼彬 上田 功 岸本秀樹 金水 敏 窪園晴夫 龍城正明 西光義弘
野田尚史 藤田耕司 益岡隆志 松本 曜 山梨正明 吉村公宏
開催校委員 山本英一

会 場 案 内

関西大学千里山キャンパス(〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35)

6月4日(土)

	受 付	岩崎記念館 1階	ロビー
	開 会	岩崎記念館 4階	多目的ホール(1)
	休 憩 室	岩崎記念館 4階	合同研究室
	書籍展示	岩崎記念館 2階	多目的室 A・B
午前	ワークショップ	岩崎記念館	
	A 会場	4階	多目的ホール(1)
	B 会場	4階	多目的ホール(2)
	C 会場	2階	会議室
	D 会場	2階	CALL-1 教室
午後	研究発表	岩崎記念館	
	A 会場	4階	多目的ホール(1)
	B 会場	4階	多目的ホール(2)
	C 会場	2階	会議室
	シンポジウム	尚文館 1階	マルチメディア AV 教室
	懇親会	新関西大学会館南棟	ボンプラット

6月5日(日)

	受 付	第1学舎	1号館前
	休 憩 室	第1学舎	3号館 C101 教室
	書籍展示	第1学舎	3号館 C101 教室・C102 教室
午前	研究発表	第1学舎	2号館・3号館
	A 会場	2号館	B101 教室
	B 会場	3号館	C104 教室
	C 会場	3号館	C103 教室
	シンポジウム	2号館	B102 教室
午後	記念シンポジウム	2号館	B102 教室

第30回記念大会プログラム

第1日 6月4日(土)

受付開始 9:15 [岩崎記念館1階ロビー]

ワークショップ 10:00~12:00

A会場 [4階 多目的ホール(1)] 「経路の多様性と移動表現のタイポロジー」

司会・発表 松本 曜(神戸大)

発表 江口清子(神戸大大学院) 當野能之(神戸大大学院) 吉成祐子(神戸大大学院)

B会場 [4階 多目的ホール(2)] 「歴史的観点から見た日本語における句の諸相」

司会 青木博史(京都府立大)

発表 竹内史郎(日本学術振興会特別研究員) 衣畑智秀(大阪大大学院)
岩田美穂(大阪大大学院)

C会場 [2階 会議室] 「国会会議録を用いた日本語研究」

司会 松田謙次郎(神戸松蔭女子学院大)

発表 薄井良子(神戸大大学院) 佐野真一郎(上智大大学院)
南部智史(神戸松蔭女子学院大大学院)

D会場 [2階 CALL-1教室] 「言語学と自然言語処理の接点」

司会 橋本 力(京都大)

発表 松本裕治(奈良先端科学技術大学院大) 大谷 朗(大阪学院大)
田中貴秋(NTTコミュニケーション科学基礎研究所)

開会の辞 13:00 [4階多目的ホール(1)] 関西言語学会会長 筧 壽雄

研究発表 13:20~14:30
(1. 13:20~13:55 2. 13:55~14:30)

A会場 [4階 多目的ホール(1)]

司会 岸本 秀樹(神戸大)

1. 不定名詞句のスコープと choice function
田中 大輝(九州大大学院)
2. Overgeneration in Japanese Noun Phrases Revisited
村杉 恵子(南山大)[招聘]

B会場 [4階 多目的ホール(2)]

司会 鄭 聖汝(大阪大)

1. Subjectivity and the Passive—A Cross-Linguistic Parallel Corpora Account
Pardeshi Prashant(神戸大)・李 清梅(東北大大学院)・堀江 薫(東北大)
2. 多機能性の臨界点：アジユクル語(Adioukrou)の条件節を対象に
堀江 薫(東北大)・Kaul Guy(東北大大学院)・Pardeshi Prashant(神戸大)

C会場 [2階 会議室]

司会 由本 陽子 (大阪大)

1. 日本語の擬態語心理表現における身体性
秋田 喜美 (神戸大大学院)
2. 主体的移動における様態表現 コーパスと雑誌による検証
大崎 梓 (神戸大大学院)

研究発表 14:45 ~ 17:50

(3. 14:45 ~ 15:20 4. 15:20 ~ 15:55 5. 16:05 ~ 16:40 6. 16:40 ~ 17:15 7. 17:15 ~ 17:50)

A会場 [4階 多目的ホール(1)]

司会 野田 尚史 (大阪府立大)

3. 日本語における<客観的事態把握>とそれに先行する<自己分裂>について
甘露 統子 (名古屋大大学院)
4. 統計モデルを用いた助詞「で」の分析
李 在鎬 (情報通信研究機構)・井佐原 均 (情報通信研究機構)

司会 益岡 隆志 (神戸市外国語大)

5. 名詞句に後接するスル サセルの置換について
森 篤嗣 (実践女子大)
6. 属性名詞と「する」「娘する」構文の認知構造
町田 章 (大阪産業大非常勤)
7. 「XがYにVてやる/てくれる」構文の意味的・統語的特性
澤田 淳 (京都大大学院)

B会場 [4階 多目的ホール(2)]

司会 谷口 一美 (大阪教育大)

3. 参照点構造構築現象としての文法化 have got を中心として
平川 公子 (大阪大大学院)
4. upの多義性に関する一考察 意味調整と主体化の観点から
大谷 直輝 (京都大大学院)

司会: 西光 義弘 (神戸大)

5. 移動様態動詞と再帰代名詞の存在 one's way 構文との比較を通して
平松佳二郎 (大阪大大学院)
6. The Semantic Differences between AP and PP Resultative Predicates
松井夏津紀 (立命館大大学院)
7. 語における空間的・非空間的経路句の共起に関する制約
松本 曜 (神戸大) [招聘]

C会場 [2階 会議室]

司会 三原 健一 (大阪外国語大)

3. A Minimalist Perspective on Obligatory Inversion in Spanish: What Does the Inversion Tell Us about Head Movement?
内芝 慎也
4. The Source of Anti-Reconstruction
那須 紀夫 (神戸市外国語大)

司会 堀川 智也 (大阪外国語大)

5. 「NひとつVない」構文の意味論的・語用論的特性について：関連構文との比較を中心として
澤田 治 (早稲田大大学院・日本学術振興会特別研究員)
6. 「善人もいれば悪人もいる」のような並列文について 「し」を用いた並列との比較
中俣 尚己 (大阪府立大大学院)
7. 因果関係と写像一貫性の原則に基づく一貫性の分類の有効性
海竇 康臣 (龍谷大/立命館大非常勤)

シンポジウム 14:45 ~ 17:45 [尚文館1階 マルチメディアAV教室]

「言語の発生をめぐって その起源・進化・獲得」

司会 山梨 正明 (京都大)

講師 藤田 耕司 (京都大) 論点の整理 言語能力の生得性と種固有性・領域固有性を中心に
竹下 秀子 (滋賀県立大) 母と子のかかわりの進化と言語発達
小田 亮 (名古屋工業大) 比較行動学からみた言語の進化
乾 敏郎 (京都大) 文法獲得の神経基盤と失語症

懇親会 18:00 ~ 20:00 会場 新関西大学会館南棟 ポンブラット
(会費 一般 4,000円 学生 3,000円)

第2日 6月5日(日)

受付開始 9 : 1 5 [第1学舎 1号館前]

研究発表 1 0 : 0 0 ~ 1 3 : 0 5

(8. 10:00 ~ 10:35 9. 10:35 ~ 11:10 10. 11:10 ~ 11:45 11. 11:55 ~ 12:30 12. 12:30 ~ 13:05)

A 会場 [2号館 B101 教室]

司会 吉村 公宏 (奈良教育大)

8. 特質構造における中間構文の形成
長谷部 郁子 (東京都立大大学院)
9. 交替現象に関する構文文法的分析 「壁塗り交替」を中心に
永田 由香 (京都大大学院)
10. 他動詞としての非能格自動詞と日本語の使役構文
小林 亜希子 (島根大)

司会 窪園 晴夫 (神戸大)

11. “*it*-Cleft 構文[*it* be X that Y]”再考 相対的に解釈される X の特定性
篠原 弘樹 (大阪大大学院)
12. Is There Durational Evidence for the Within-Word Foot in English?
菅原真理子 (同志社大)・Alice Turk (エジンバラ大)〔招聘〕

B 会場 [3号館 C104 教室]

司会 杉本 孝司 (大阪外国語大)

8. Indirect Anaphora and Conceptual Blending
安原 和也 (京都大大学院)
9. 「時間が資源である」としても、それは概念譬喩の結果だとは限らない
黒田 航 (情報通信研究機構)・井佐原 均 (情報通信研究機構)
10. 認知的メタファー理論に対する一提案 関係のメタファーを例に
鍋島 弘治朗 (関西大)

司会 岡崎 友子 (大阪大)

11. トルコ語と日本語における使役受動態の使役接辞の役割について
Aydın Özbek (岡山大学院)
12. ウズベク語指示詞の体系
西岡 いずみ (九州大)

C会場 [3号館 C103教室]

司会 松本 マスミ (大阪教育大)

8. 連結詞 from と述部倒置
根之木 朋貴 (甲南大大学院)
9. 日本語における意味論的抱合とフォーカス
倉橋 農 (京都大大学院)
10. Ga-No Conversion and Overt Object Shift in Japanese
越智 正男 (大阪大) [招聘]

司会: 有村 兼彬 (甲南大)

11. Optional Scope Shifting Operation in Japanese
川原 功司 (大阪大大学院)
12. Japanese Direct Object Scrambling in Double Object Constructions is an Overt QR
中村浩一郎 (広島女学院大)

シンポジウム 10:00 ~ 13:00 [2号館 B102教室]

「対照役割語研究への^{いざな}誘い」

- | | | |
|-------|-----------------|-----------------------|
| 司会・講師 | 金水 敏 (大阪大) | 対照役割語研究の構想 |
| 講師 | 山口 治彦 (神戸市外国語大) | 役割語の個別性と普遍性：日英の対照を通して |
| | 鄭 惠先 (長崎外国語大) | 日韓対照役割語研究 |
| | 定延 利之 (神戸大) | キャラ助詞の生起環境 |
| | 勅使河原 三保子 (名古屋大) | 声質から見た声のステレオタイプ |

記念シンポジウム 14:00 ~ 17:00 [2号館 B102教室]

「言語学 30年の回顧と展望」

- | | | |
|----|---------------------|-------|
| 司会 | 西光 義弘 (神戸大) | |
| 講師 | 柴谷 方良 (ライス大) | 言語類型論 |
| | 益岡 隆志 (神戸市外国語大) | 日本語学 |
| | Jim Unger (オハイオ州立大) | 言語史 |

閉会の辞 17:00 関西言語学会大会運営委員長 成田 義光